

共通

- ・利用日程について事前に調整が必要です。
- ・操作を熟知した利用者が自ら操作することを原則としています。
- ・測定に必要な消耗品は、利用者で準備する
- ・装置を破損した場合は、修理費を請求することがあります。

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
202	多元同時蒸着装置		日電アネルバ	5号館	1	5121	研究機器センター	電子線加熱の2蒸着系を装備 高真空中(10^{-7} Torr)で2種類の物質を同時蒸着 蒸着レート：水晶振動子膜厚モニタ・コントローラで制御 プログラム作成により、多層膜も作製可能 基板温度：加熱可能温度650°C	試料に応じた原料と蒸発皿(ハースライナー)は利用者で準備する。
204	走査型プローブ顕微鏡 (SPM)	AFM5000II	日立	5号館	1	5121	研究機器センター	マルチ対応小型プローブ顕微鏡ユニットAFM5200S プローブステーションAFM5000 II スキャナーFS-20NスキャナーFS-150Nズーム機能付顕微鏡(CCD付)SIS形状ソフトウェアKFMソフトウェアLMFFMソフトウェア	・測定に必要な消耗品(基板、ガス等)は、利用者で準備する
207	強力X線回折装置 (9 kW In-plane)	SmartLab	リガク	5号館	1	5121	研究機器センター	Rigaku SmartLab 分類：全自動多目的 X線回折装置 ($\theta-\theta$ 型) 用途：粉末XRD、薄膜XRD、In-plane回折、等 最大出力：9 kW 電圧・電流：最大 45 kV / 200 mA 方式：回転対陰極 (fine focus) ターゲット材：Cu	・測定に必要な試料ガラス板等は、利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
210	高性能光電子分光分析 (XPS) 装置	AXIS-HS	島津	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>Ag3D5/2 ピークでX線出力：Mg Kα 15 kV 30 mA エネルギーアナライザー 型式 180° 静電半球型 エネルギー範囲 0-1500 eV 透過エネルギー範囲 5-320 eV X線源 0-450 W(Mg) Mg/Al デュアルアノード エッチングイオン銃 型式 差動排気方式 加速電圧 500 V-5 kV ラスター範囲 10 mm\times10 mm ビーム径 125 μm-1.0 mm 可変 データ処理装置付</p>	・データ出力不可・画面での確認のみ (出力が必要な場合は、利用者にて2HDフロッピーディスクを準備する)
215	核磁気共鳴(NMR)装置 (400MHz)	ECZ-400S	JEOL	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>溶液中でのNMR測定 水素(1H)核：1次元スペクトル、スピンドカップリング、差 NOE 測定 炭素(13C) 核：1次元プロトンデカップリング、DEPT測定 二次元 NMR：COSY、HMQC、HMBC、NOESY 多核種測定：11B, 15N, 19F, 29Si, 31Pなど (他の核種については担当者に相談) 温度可変測定：室温から150 °C</p>	・測定に必要な消耗品は、利用者で準備する
216	ラマン分光システム	NRS-7100	JASCO	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>NRS-7100分光器：収差補正型ツェルニターナ配置 焦点距離：500mm 測定波数域：30~8000cm⁻¹ 波数分解：0.5cm⁻¹以下 検出器：電子冷却CCD検出器 (1024\times256pixel) 励起レーザー：532nm、785nm 顕微2D&3Dイメージング(空間分解:1 μm)</p>	

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
219	分光蛍光光度計	F-3000	日立	5号館	1	5121	研究機器センター	測定波長範囲：220～730 nm	・測定に必要な消耗品は、利用者で準備する
220	粉末X線回折装置	UltimaIII	リガク	5号館	1	5121	研究機器センター	2 kW の X線源、横型標準ゴニオメータ、データ処理装置および付属装置からなる。室温における多結晶試料(粉末)の構造解析と定性分析に主として用いる。	・測定に必要な試料ガラス板等は、利用者で準備する
229	走査電子顕微鏡 (SEM)	S-4800+EDAX	日立	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>高分解能電界放出型走査電子顕微鏡(FE-SEM Hitachi S-4800 Type2)</p> <p>エネルギー分散型X線分析装置(EDAX GENESIS XM2)</p> <p>固体試料の表面の超微細な形態観察、組成元素分析を行うことができる。</p> <p>SEM機能 倍率：×20～×800,000</p> <p>分解能1.0 nm / 15 kV, 2.0 nm / 1 kV,</p> <p>リターディング機能：1.4 nm / 1 kV</p> <p>極低照射電圧(100～500 V)での観察が可能</p> <p>ビームダメージ、チャージアップの低減</p> <p>試料サイズ：</p> <p>φ26×H24 mm～φ150 mm×H8 mm</p> <p>(5軸モーター駆動台付き大型試料室)</p> <p>X線分析機能検出範囲Be(3)～U(92)・元素マッピング</p>	・装置に悪影響を与える恐れのある試料(磁性のある試料・粉末試料・揮発性成分を含む試料・未知試料など)は測定できないことがある
232	X線分析顕微鏡	XGT-7200	HORIBA	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>[測定原理]</p> <p>エネルギー分散型蛍光X線分析</p> <p>[測定元素]</p> <p>Na～U</p> <p>[試料形状]</p> <p>最大 340 (W) x 250 (D) x 80 (H) mm</p> <p>[マッピングサイズ]</p> <p>最大 100 x 100mm</p>	・測定に必要な消耗品は、利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所				仕様	
				号館	階	部屋番号	場所		
235	核磁気共鳴(NMR)装置 (400MHz)	JNM-ECZ S (400MHz)	JEOL	6号館	1	6136	NMR室	溶液でのNMR測定 水素(1H)核： 通常スペクトル、差 NOE 測定 炭素(13C) 核： {1H}完全デカップリング、DEPT 測定 二次元 NMR： HHCOSY、NOESY、HMQC 多核種測定： 19 F、17 O、15 N、31 Pなど	・測定に必要な消耗品については利用者で準備する。
236	核磁気共鳴(NMR)装置 (600 MHz)	JNM-ECZ R (600 MHz)	JEOL	6号館	1	6136	NMR室		
237	ストップフロー分光測定装置	RSP2000	ユニソク	6号館	1	6138	物性測定室・ESR室	マルチチャンネル測定 測定波長：200～950 nmの約560 nm幅 走査速度：1 ms ～ 10 s / scan 走査回数：8000回以下で任意 フォトマル時間変化測定 サンプリング時間：10 μs ～ 600 ms 高圧電源：200～1100 V可変 温度可変：10～50°C	・消耗品(試薬、スポット等)は利用者で準備する
238	電子スピン共鳴 (ESR) 装置	JES-X320	JEOL	6号館	1	6138	物性測定室・ESR室	試料管を用いた気体試料または固体試料中の対電子の測定 水溶液セルを用いた水溶液試料中の対電子の測定 紫外線照射装置を用いた測定 温度可変装置 -170°C ～ 200°C 挿入型デュワーを接続した低温下 (-198°C) での測定 ESRスペクトルのシミュレーション	・消耗品(試薬、ピペット等)は利用者で準備する ・液体窒素を用いる場合は、相談に応じ実費を請求する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
242	フーリエ変換赤外分光光度計	FT/IR-4600	JASCO	6号館	1	6138	物性測定室・ESR室	測定波数範囲：7800～350 cm ⁻¹ 測定波数拡張範囲：15000～2200 cm ⁻¹ 最高分解：0.7 cm ⁻¹ 検出器：DLATGS 光源：高輝度セラミック光源 干渉計45°入射マイケルソン干渉計 コーナーキューブミラー使用、オートアライメント機構、DSP制御、密閉型	・測定に必要なセル等、その他消耗品は、利用者で準備する
243	旋光度計	P-2200	JASCO	6号館	1	6138	物性測定室・ESR室	光源ランプ：Naランプ 測定用セル：円筒セル（50 mm、100 mm）	・測定溶媒等の消耗品は、利用者で準備する。
244	分光蛍光光度計	F-7100	Hitachi	6号館	1	6135	質量分析室	・Hitachi F-7100の本体の仕様は、メーカーのHPを確認すること。 ・循環恒温槽を使用可能	・測定用のセルや試薬は、利用者が用意すること。
245	共焦点レーザースキャン顕微鏡	LSM880 with Airyscan	ZEISS	6号館	3	6330	暗室1	顕微鏡タイプ：共焦点レーザー顕微鏡（倒立型） レーザー波長：405, 458, 488, 514, 561, 594, 633 nmなど 対物レンズ：最大60倍（油浸）など 検出器：Airyscan（32チャンネルGaAsP検出器）+通常PMT 解像度： XY方向：約140 nm（最高約90 nm） Z方向：約350-400 nm 撮影速度： 通常Airyscan：高解像度モード Airyscan FASTモード：約13-27フレーム/秒（高速撮影） 主な用途：超解像観察、ライブセル観察、3Dイメージング、タイムラプス観察、分子動態解析など	・消耗品は利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
246	蛍光顕微鏡/明視野顕微鏡装置	IX83P1-24FL、PHXE、 BX53LED-33	Olympus	6号館	4	6427	暗室2	LED照明、明視野/位相差/DIC/蛍光対応、回転ステージ、約19 kg、約330 W、CCDカメラ対応	・消耗品は利用者で準備する
247	セルソーターCell Sorter	SH800S	SONY	6号館	5	6531	共同機器室3	セルソーター ソーティングチップの装填、光軸調整、液滴形成、サイドストリーム調整、ディレイタイムの決定をすべて自動化 ソーティングチップは、細胞の種類やアプリケーションにあわせて3種類のオリフィスサイズから選択可能	・消耗品（シース液、チューブ類など）は利用者で準備する ・ただし、通常のソーティングチップ（常温、100または130μm）および調整ビーズ（冷蔵）のみ備品として使用可能
248	フローサイトメーターSpectral Cell Analyzer	SA3800	SONY	6号館	5	6531	共同機器室3	セルアナライザー 多数のサンプルを高速・簡便に解析できる全自動スペクトル型セルアナライザー 高速オートサンプリング機能：96ウェルプレート1枚あたり25分 サンプルプローブの内外自動洗浄機能 96ウェルプレート、384ウェルプレートおよび5 mLチューブラックに対応 揺動攪拌によるサンプル攪拌機能、サンプル保冷機能	・消耗品（シース液、チューブ類など）は利用者で準備する
249	蛍光顕微鏡BIOREVO	BZ-X700	KEYENCE	6号館	5	6531	共同機器室3	倒立型蛍光位相差顕微鏡 使用対物レンズ 無限遠光学系 BZシリーズ/ニコンCFI60シリーズ 撮像素子 2/3インチ 283万画素モノクロCCD 記録画素数 最大4080×3060	

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
251	パラフィン切片作成装置セット	Tissue-Tek® VIP 6 AI、 Tissue-Tek® TEC 6、Accu-Cut SRM 200 Rotary Microtome、Tissue-Tek Slide Warmer PS-53	サクラ精機	6号館	3	6342	632機器室	<p>① VIP 6 AI (型番：6040) 用途：組織試料のパラフィン自動浸透処理 容量：最大300カセット 温度：試薬35-60°C/パラフィン45-70°C 特徴：真空浸透、自動薬液管理、遠隔診断対応</p> <p>② TEC 6 (型番：5110) 用途：組織のパラフィン包埋装置 (Embedding/Cryoモジュールセット) 容量：パラフィン槽4L、最大150カセット (加温槽) 温度：包埋モジュール50-75°C/冷却モジュール-10-0°C 特徴：タッチパネル操作、曜日別タイマー設定可能</p> <p>- Embedding モジュール (5108) 加温・パラフィン分注・包埋成形用</p> <p>- Cryo モジュール (5109) パラフィンブロック冷却用</p> <p>③ Accu-Cut SRM 200 (型番：1429/1429N) 用途：パラフィン包埋組織の薄切 (ミクロトーム) 切片厚：0.5-60 μm 特徴：手動ロータリー式、リトラクト機能あり (1429のみ)</p> <p>④ Tissue-Tek Slide Warmer PS-53 用途：切片伸展・乾燥用ホットプレート 容量：最大60枚のスライド 温度調整：室温～高温 (通常40-70°C) 特徴：テフロンコーティング表面</p>	・消耗品は利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
250	マイクロチップ電気泳動装置	MCE-202 MULTINA	島津	6号館	5	6531	共同機器室3	DNA/RNA マイクロチップ電気泳動装置 マイクロチップ内に形成された流路内において電気泳動を行い、ゲルイメージ、エレクトロフェログラム、データ解析結果を得ることが可能。 マイクロチップを最大4枚までセット可能。【96サンプル/120分程度（目安）の処理が可能】	・ 消耗品は利用者で準備する
252	シンプルウェスタンシステム	WES System	プロテインシンプル ジャパン株式会社	6号館	5	6531	共同機器室2	自動ウェスタンプロットシステム SDS/熱変性タンパク質を見かけ分子量で分離し、キャピラリー内のUV感受性コーティングを介して共有結合で固定化し、キャピラリー内で一次および二次抗体によって直接検出可能 2~440 kDaのタンパク質をそのサイズによって分離・分析 サンプル量は3 μL (感度：ngのレベル) 最大25サンプルのサイズ (分子量) ベースで分離した定量データ、あるいは総タンパク質の定量データを出力	・ 消耗品は利用者で準備する
253	ケミルミ撮影装置	ChemiDoc Touch MP イメージングPCシステム	BIO-RAD	6号館	3	6331	共同機器室1	Whiteサンプルトレイ (CBBやCopper、銀、Zinc染色などの可視染色アプリケーション用) (12003026) Blueサンプルトレイ (GelGreenやSYBR染色剤など核酸アプリケーション用) (12003027)	
254	超遠心機	Optima MAX-XP	ベックマン・コールター	6号館	4	6442	642機器室	卓上型超遠心機 175 μLから32.4 mlまで 最大回転数150,000 RPMおよび1,000,000 xg	
255	マイクロプレートリーダー	M200PRO	インフィニット	6号館	3	6331	共同機器室1	吸光測定 (230~1000 nmのスペクトル範囲) 蛍光測定 (280 nm ~ 850 nmの範囲) 発光測定	・ 消耗品は利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
257	熱分析装置 DSC, TG-DTA, TMA	Theromo Plus Evo2	リガク	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>○低温型高感度 DSC (DSC Vesta / EC-SL) 測定温度範囲：-90 °C ~ 725 °C 昇温速度 (電気冷却)：最大 50 °C/min、降温速度 10 °C/min (-60 °Cまで) 最大試料量：90 μL DSCスケール：±400 mW ノイズレベル (RSM)：0.1 μW 測定雰囲気：乾燥ガス (擬似Air、N2等) オートサンプルチェンジャー (試料数：28個、レファレンス：3個、校正用試料：4個)</p> <p>○赤外線加熱試料水平高温差動型 TG-DTA (R-TG-DTA 8122/H-SL) 測定温度範囲：室温 ~ 1,500 °C (H 型炉) 昇温速度：最大100°C/min(赤外線高速加熱) TG感度・最大試料量：0.1ug・1 g TGレンジ：±250 mg DTAレンジ：±1000 μV 測定雰囲気：乾燥ガス (擬似Air、N2等) オートサンプルチェンジャー (試料数：28個、レファレンス：3個、校正用試料：4個)</p> <p>○高温型熱機械分析装置 (TMA 8311/H) 測定方法：圧縮荷重法、引張荷重法、ペネトレーション法 他 測定温度範囲：室温 ~ 1,500 °C 昇温速度：最大100°C/min 試料サイズ：長さ~20 mm (測定アタッチメントによる) 検出棒・支持管材質：SiO2、Al2O3 TMAフルスケール：5000 μm 荷重モード：一定荷重、等速度荷重、sin波状周期荷重 荷重範囲：~1000 mN 測定雰囲気：乾燥ガス (擬似Air、N2等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・測定に必要なパン等は、利用者で準備する。 ・装置に悪影響を与える恐れのある試料は測定できないことがある。

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所				仕様	
				号館	階	部屋番号	場所		
256	リアルタイムPCR	StepOne-Plus-01	Thermo Fisher Scientific	6号館	5	6532	低温室2		
258	紫外可視近赤外分光光度計 (UV-Vis)	UH4150	日立ハイテクサイエンス	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>(1) UH4150(主に固体試料用)</p> <p>① 測定範囲：楕分球検知器 240~2600 nm、直入射検知器 185~3300 nm</p> <p>② 分光器：プリズム-グレーティング型ダブルモノクロメータ、リトロ分光器+ツェルニターナ形分光器</p> <p>③ 波長正確さ：紫外可視域 ±0.2 nm、近赤外域 ±1.0 nm</p> <p>④ スリット幅：紫外可視域 自動制御方式と0.01~8.0 nmまでの0.01 nmステップ切替、近赤外域 自動制御方式と0.1~20.0 nmまでの0.1 nmステップ切替、</p> <p>⑤ 試料室内寸法：680(幅)×470(奥行)×300(深さ)</p>	・消耗品(分光セル、試薬等)は利用者で準備する
		U3900H	日立ハイテクサイエンス						
259	顕微赤外分光光度計 (FT-IR)	FT/IR-6700, 顕微鏡 IRT-5200	JASCO	5号館	1	5121	研究機器センター	<p>(1) FT/IR-6700：測定範囲：7800~350 cm⁻¹ (最高分解0.25 cm⁻¹)</p> <p>(i) 1回反射ATR (プリズム：ダイヤモンド及びGe) (ii) 拡散反射測定装置 (iii) インターバル測定</p> <p>(2) 赤外顕微鏡 IRT-5200</p> <p>MCT検出器 (測定範囲7800~600 cm⁻¹) 及びDLATGS (測定範囲7800~400 cm⁻¹)</p> <p>対物レンズ：カグレンズ16倍 観察用4倍、透過、反射測定、自動XYZステージ</p> <p>(i) ATRユニット (プリズム：ダイヤモンド及びGe) (ii) 偏光反射ユニット (iii) 赤外偏光測定：顕微鏡内蔵及び分光器との間に偏光子設置可。(iii) シェアリングホルダー：顕微ラマン分光器NRS-7100と位置情報共有可</p>	

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
260	粒度分布測定装置	Zetasizer Pro	Malvern	6号館	1	6138	物性測定室・ESR室	<ul style="list-style-type: none"> 動的光散乱法を使用した粒子径と分子量の測定 電気泳動光散乱法による粒子と分子のゼータ電位の測定 	<ul style="list-style-type: none"> 測定に必要なセル等の消耗品は、利用者で準備する (ただし、微量サンプル用セルは用意があるため、使用した場合、その旨をログノートに必ず記載すること)
261	蛍光顕微鏡BIOREVO(2台目)	BZ-X810	KEYENCE	6号館	5	6531	共同機器室3	倒立型蛍光位相差顕微鏡 使用対物レンズ 無限遠光学系 BZシリーズ/ニコン CFI60シリーズ 撮像素子 2/3インチ 283万画素モノクロCCD 記録画素数 最大4080×3060	
262	リアルタイムPCR(2台目)	StepOne-Plus-01	Thermo Fisher Scientific	6号館	5	6532	低温室2		
263	透過型電子顕微鏡 (TEM)	JEM-1400Flash	JEOL	2号館	2	2206	光学実験室	分解能0.2 nm (HC) 0.14 nm (HR) 加速電圧 10 - 120 kV 倍率 10~×1,200,000 (HC)、×10~×1,500,000 (HR) 最大試料傾斜角 ±70° ※オプションの高傾斜ホルダが必要です。 最大試料装填数 4個 ※オプションの4連試料ホルダが必要です。 真空排気系 TMP 詳細は以下 https://www.jeol.co.jp/products/scientific/tem/JEM-1400Flash.html	<ul style="list-style-type: none"> 測定に必要な消耗品(グリッドなど)は、利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
601	紫外可視分光光度計(加温)	UV-1850	島津	6号館	1	6135	質量分析室	UV-1850 測定波長範囲：190-1100 nm、スペクトルバンド幅：1±2 nm、測光方式：ダブルビーム測光方式、測光レンジ：-4～4 Abs、光源：20Wハロゲンランプ、重水素ランプ 波長と連動した自動切換え、分光器：ツェルニーターナ分光器（ブレード・ホログラフィックグレーティング使用）、検出器：シリコンフォトダイオード、データ処理：UVProve。	・消耗品（分光セル、試薬等）は利用者で準備する
602	紫外可視分光光度計(超ミクロセルホルダ)	UV-1850	島津	6号館	1	6135	質量分析室	UV-1850 測定波長範囲：190-1100 nm、スペクトルバンド幅：1±2 nm、測光方式：ダブルビーム測光方式、測光レンジ：-4～4 Abs、光源：20Wハロゲンランプ、重水素ランプ 波長と連動した自動切換え、分光器：ツェルニーターナ分光器（ブレード・ホログラフィックグレーティング使用）、検出器：シリコンフォトダイオード、データ処理：UVProve。 電子冷熱式単一セルフォルダー：S-1700 温度入力範囲：0～110℃、表示範囲：-10～120℃、温度速度：0.1, 0.2, 0.5, 1.0, 2.0, 5.0℃/min	・消耗品（分光セル、試薬等）は利用者で準備する
603	紫外可視分光光度計(6連マルチセル試料)	UV-1850	島津	6号館	1	6135	質量分析室	UV-1850 測定波長範囲：190-1100 nm、スペクトルバンド幅：1±2 nm、測光方式：ダブルビーム測光方式、測光レンジ：-4～4 Abs、光源：20Wハロゲンランプ、重水素ランプ 波長と連動した自動切換え、分光器：ツェルニーターナ分光器（ブレード・ホログラフィックグレーティング使用）、検出器：シリコンフォトダイオード、データ処理：UVProve。	・消耗品（分光セル、試薬等）は利用者で準備する

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
604	サーマルサイクラー	TP600	タカラバイオ	6号館	4	6432	低温室1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度設定範囲：4～99.9°C (0.1°C単位) ・ 温度精度：±0.5°C (30～99°C) ・ 温度均一性：±0.5°C (30～99°C) ・ 保存プログラム数：200 ・ 最大サイクル数：99 ・ タッチダウンPCR：可能 ・ グラジエント機能：設定可能範囲：40～75°C (温度幅：6～20°C) ・ 処理検体数：最大 96 ・ 外形寸法：260 (W) × 345 (D) × 260 (H) mm ・ 重量：11.5 kg 	・ 消耗品(プレート、チューブ、試薬等)は利用者で準備する
605	MSゲル撮影装置システム	E-BOX-CX5.TS-20M	エムエス機器	6号館	3	6331	共同機器室1	<ul style="list-style-type: none"> ・ エチプロ短波長専用のトランスイルミネーターと暗箱 ・ SYBRもパフォーマンスは落ちますが見えます ・ 撮影データはUSB (JPEG) or サーマルプリンタで持ち出し可 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備え付けのUSBメモリスティック (共同機器室専用) に限る ・ ゲルは直接置かず、ラップ (ご持参ください) の上に置くこと
606	超音波破碎装置	BR2006A Bioruptor II	ビーエム機器	6号館	5	6531	共同機器室3	1.5 mLチューブ 6本対応	
608	微量サンプル分光光度計	NanoDrop One	サーモフィッシャー	6号館	5	6531	共同機器室3	最小サンプルサイズ 1 μ L 光源 キセノンフラッシュランプ 検出器タイプ CMOSリニアイメージセンサー 波長範囲 190～850 nm 波長精度±1 nm スペクトル分解能≤1.8 nm (Hg 254 nmでのFWHM)	

設備番号	装置名	型番	メーカー	設置場所			仕様		
				号館	階	部屋番号			場所
609-1	高速冷却遠心機1	Model 7000	久保田商事	6号館	4	6442	642機器室	中容量50mLからマイクロ2mLまで、さまざまなチューブを1台で高速遠心できる。最大1,000mL×4の大容量に対応。	15mlおよび50ml各12本（15ml、50ml同時遠心可）対応ローター（A-6512C） 250mlパケットおよび対応スイングローター（ST-2504） 50ml8本対応ローター（A-508） 2ml24本対応ローター（A-224） （1,000mlクラスのローターは利用者で準備している）
609-2	高速冷却遠心機2	Model 7000	久保田商事	6号館	4	6442	642機器室	同上	同上
610	マイクロプレートリーダー	Emax Plus	モレキュラーデバイス	6号館	3	6331	共同機器室1	光源：タングステンハロゲンランプ 測定波長範囲：400 nm～750 nm 標準フィルター：405、450、492、562、570、595、620、650 nm 測定範囲：0-3.3 OD（直線性0.1～2.5 OD） 対応プレート：平底、丸底96ウェルプレート 読み取り速度：25 s	
611	全自動セルカウンター	TC20	バイオラッド	6号館	5	6531	共同機器室3	オートフォーカス機能付き 哺乳類細胞を30秒以内で計測できる 細胞生存率の算出も可能	専用のカウンティングスライドは利用者が準備
613	In Vitro & In Vivo 遺伝子導入装置	NEPA21-S	ネッパジーン	6号館	5	6531	共同機器室3	キュベット電極チャンバー仕様	キュベットは使用者負担